

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成21年1月22日(2009.1.22)

【公開番号】特開2007-190794(P2007-190794A)

【公開日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2007-029

【出願番号】特願2006-10829(P2006-10829)

【国際特許分類】

B 3 2 B	27/30	(2006.01)
B 0 5 D	7/04	(2006.01)
G 0 2 B	1/10	(2006.01)
B 0 5 D	7/24	(2006.01)
H 0 5 F	1/02	(2006.01)
C 0 9 D	4/02	(2006.01)
C 0 9 D	7/12	(2006.01)

【F I】

B 3 2 B	27/30	A
B 0 5 D	7/04	
G 0 2 B	1/10	Z
B 0 5 D	7/24	3 0 3 Z
H 0 5 F	1/02	K
C 0 9 D	4/02	
C 0 9 D	7/12	

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月2日(2008.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 0】

実施例3 / 比較例2

分子中に15個のアクリロイルオキシ基を有する多官能ウレタンアクリレート化合物〔新中村化学工業(株)のN Kオリゴ U - 15 H A〕20部、光重合開始剤〔チバスペシャリティーケミカルズ(株)のI R G A C U R E 184〕1部、及び2-エトキシエタノール79部を混合し、硬化性塗料を調製した。この塗料を用いて、実施例1と同様にメタクリル樹脂板の表面に硬化被膜を形成した。この硬化被膜の厚さは4~8μmの範囲を有していた。この硬化被膜付き樹脂板について、実施例1と同様の評価を行い、結果を表1に示した。